



日本医科大学
医療健康科学部 看護学科

入学者選抜 実施要項

令和9年度（2027年度）



総合型選抜

学校推薦型選抜（公募／指定校）

一般選抜（一部大学入学共通テスト利用可）

一般選抜（大学入学共通テスト利用）A方式

一般選抜（大学入学共通テスト利用）B方式

入学者選抜実施要項

目次

アドミッション・ポリシー／養成する人材像	P2
入学者選抜カレンダー	P3
I 総合型選抜	P4
II 学校推薦型選抜(公募／指定校)	P6
III 一般選抜(一部大学入学共通テスト利用可)	P10
IV 一般選抜(大学入学共通テスト利用)A方式	P14
V 一般選抜(大学入学共通テスト利用)B方式	P18
●出願の手続き	
① 《 受験料 》	P22
② 《 出願書類 》	P24
●出願・受験上の注意事項	
① 《 受験票 》	P28
② 《 お問い合わせ先 》	P28
③ 《 合格発表・入学手続き 》	P29
④ 《 受験上の注意等 》	P30
⑤ 《 学費・諸経費・奨学金制度 》	P42
試験会場案内	P44

アドミッション・ポリシー

日本医科大学の学是「克己殉公」と
本学科の教育理念「豊かな人間性を有する質の高い看護師・保健師の養成」を
理解・尊重できる、次のような人を求めています。

1

豊かな感性を持ち、他者を尊重できる人

2

コミュニケーション力を持ち、協調性とリーダーシップを発揮できる人

3

医療・看護を学ぶための基礎学力を備えた人

4

医療・看護を学ぶための科学的論理性、思考力を備えた人

5

医療・看護を学ぶ目的意識を持ち、看護師・保健師に必要な
知識と技能を修得するために自ら努力する人

6

医療・看護に貢献する意欲と知的好奇心のある人

養成する人材像

1

豊かな人間性と品性を備え、医療人として必要な知識、倫理観を持って
常にケアの受け手の生命と権利を尊重できる看護実践者を養成する

2

論理的思考と基礎的・専門的能力を身に付け、継続的に自らの看護の質向上に努め、
適切な問題解決ができる人材を養成する

3

自主的かつ周囲と協働してチーム医療を実践し、
人々の健康の保持・増進、疾病予防と回復、地域医療に貢献できる人材を養成する

令和9年度(2027年度)入学者選抜カレンダー

試験区分	総合型選抜	学校推薦型選抜	一般選抜	
			一部大学入学 共通テスト利用可	大学入学共通テスト利用 A方式 B方式
定員 120名	10名	50名	50名	10名
2026/ 9/ 7 (月)	出願登録開始			
9/25 (金)	出願締切			
10/ 4 (日)	小論文・面接試験			
11/ 1 (日)	合格発表	出願登録開始		
11/ 9 (月)	入学手続き締切			
11/13 (金)		出願締切		
11/22 (日)		小論文・面接試験		
12/ 1 (火)		合格発表		
12/11 (金)		入学手続き締切		
12/14 (月)			出願登録開始	
2027/ 1/16 (土)			大学入学共通テスト	
1/17 (日)				
1/20 (水)			出願締切	
2/ 2 (火)			1次試験	
2/ 6 (土)			1次試験 合格発表	大学入学共通テスト 利用合格者発表
2/10 (水)			2次試験(小論文・面接) ※1	
2/15 (月)			2次試験合格発表	
2/22 (月)			入学手続き締切	

(注) 一般選抜(一部大学入学共通テスト利用可)、一般選抜(大学入学共通テスト利用)A方式、一般選抜(大学入学共通テスト利用)B方式の3区分は、併願ができません。

※1 1次試験合格者数により、2月9日(火)も実施する場合があります。なお、2次試験日は合格発表時にお知らせします。

1

募集人員

10名

2

出願資格

1. ①～⑧のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び令和9年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者(大学入学資格検定に合格した者を含む)、及び令和9年3月までに合格見込みの者。
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で18歳に達した者。

2. 次の英語民間試験のうち表に掲げるいずれかの結果証明書を提出できる者。

区分	名称	出願資格を証明する書類 ※ (コピー提出可)
1	実用英語 技能検定(英検)	いずれか1つを提出してください。 ・合格証明書(和文、英文どちらでも可) ・英検CSE スコア証明書(受験級の合格が記されたもの)
2	ケンブリッジ 英語検定	いずれか1つを提出してください。 ・認定証 ・結果ステートメント
	同リンガスキル	・ Test Report
3	GTEC	・ OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
4	IELTS	・ Test Report Form
5	TEAP	・ 成績表(OFFICIAL SCORE REPORT)
6	TOEFL iBT	・ Test Taker Score Report (注) My Best score を利用することはできません。

・有効期限内のものとする。有効期限のないものは出願開始日を基準とし、2年以内に認定されたものを有効とする。

3 選抜方法

- ・小論文による筆記試験を行います。また、出願書類(願書、志望理由書、調査書)、英語民間試験スコアを参考に面接試験を行います。提出された書類のほか小論文による筆記試験、面接試験の評価を総合的に判断し、合格者を選抜します。

4 試験日程等

1. 出願期間

令和8年9月7日(月)～9月25日(金)

- ・出願は、出願期間内に「インターネット出願サイト(e-apply)からの登録」、「受験料の支払い」、「出願書類(P24～27参照)の郵送」を全て行うことで完了しますので、余裕を持って登録を行ってください。なお、必要書類の郵送は、出願期間最終日の消印有効です。
- ・出願手続きについては、「インターネット出願ガイド」を確認してください。



©日本医科大学医療健康科学部インターネット出願ガイド→

2. 試験科目/時間割等

開場 8:00

試験科目	試験会場	試験日	時間割
小論文	日本医科大学 医療健康科学部 武蔵小杉校舎 (P44参照)	令和8年 10月4日(日)	注意事項説明開始 9:00 試験 9:20～10:20
面接			面接は小論文終了後、概ね30分後から受験番号順に開始予定(小論文終了時にご案内します)

- ・小論文
「知識・技能」とともに、自分の考えを論理的に説明する「思考力・判断力・表現力」を評価します。
- ・面接
看護学を学ぶ動機や社会に向き合う態度、コミュニケーション能力、医療に対する熱意と情熱、個性や協調性等をアドミッション・ポリシーに沿って、評価します。
- ・調査書や願書に記載された諸活動から「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

3. 合格発表日

令和8年11月1日(日) 13:00 インターネット出願サイト(e-apply)

電話等による合否等の問い合わせには一切応じられません。

4. 入学手続き期間

令和8年11月1日(日)～11月9日(月)

所定の期間内に学費を納入し、入学手続きを完了しないと入学の資格を失います。合格者に対して、インターネット出願サイト(e-apply)にて合格通知及び入学手続き書類を交付します。なお、繰上げ合格者の手続き期間は、繰上げ合格通知時に指定します。

1

募集人員

50名

2

出願資格

- ①～⑧のいずれかに該当する者。
 - ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び令和9年3月卒業見込みの者。
 - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
 - ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
 - ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
 - ⑥ 文部科学大臣の指定した者。
 - ⑦ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者(大学入学資格検定に合格した者を含む)、及び令和9年3月までに合格見込みの者。
 - ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で18歳に達した者。
2. 令和9年3月高等学校等卒業見込みの者は第3学年第1学期(2学期制においては前期)までの成績について、また令和8年3月卒業の者は高等学校等の成績について、全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.5以上である者。
3. 本学への入学が許可された場合、入学することを確約する者。

3

選抜方法

- ・小論文による筆記試験を行います。また、出願書類(願書、調査書、学校長からの推薦書)、英語民間試験スコアを参考に面接試験を行います。提出された書類のほか小論文による筆記試験、面接試験の評価を総合的に判断し、選抜します。

4

試験日程等

1. 出願期間
令和8年11月1日(日)～11月13日(金)
 - ① 出願は、出願期間内に「インターネット出願サイト(e-apply)からの登録」、「受験料の支払い」、「出願書類(P24～27参照)の郵送」を全て行うことで完了しますので、余裕を持って登録を

行ってください。なお、必要書類の郵送は、出願期間最終日の消印有効です。
・出願手続きについては、「インターネット出願ガイド」を確認してください。

◎日本医科大学医療健康科学部インターネット出願ガイド→



②学校長からの推薦書は、こちらからダウンロードしたものを利用してください。

https://www.nms.ac.jp/college/mchs/assets/files/admissions/school_recommended_selection_2026.pdf

◎日本医科大学 学長宛 学校推薦型選抜志願者 推薦状PDF→



③英語民間試験のうち次の表に掲げるいずれかの結果証明書を提出することができます。提出された場合は、これを評価の対象に加え、総合的に評価します。

区分	名称	提出できる書類 (コピー提出可)
1	実用英語 技能検定 (英検)	いずれか1つを提出してください。 ・合格証明書 (和文、英文どちらでも可) ・英検CSE スコア証明書 (受験級の合格が記されたもの)
2	ケンブリッジ 英語検定	いずれか1つを提出してください。 ・認定証 ・結果ステートメント
	同リಂಗスキル	・ Test Report
3	GTEC	・ OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
4	IELTS	・ Test Report Form
5	TEAP	・ 成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)
6	TOEFL iBT	・ Test Taker Score Report (注) My Best score を利用することはできません。

・有効期限内のものとする。有効期限のないものは出願開始日を基準とし、2年以内に認定されたものを有効とする。

2. 試験科目／時間割等

開場 8:00

試験科目	試験会場	試験日	時間割
小論文	日本医科大学 医療健康科学部 武蔵小杉校舎 (P44参照)	令和8年 11月22日(日)	注意事項説明開始 9:00 試験 9:20～10:20
面接			面接は小論文終了後、概ね30分後から受験番号順に開始予定(小論文終了時にご案内します)

- ・小論文
「知識・技能」とともに、自分の考えを論理的に説明する「思考力・判断力・表現力」を評価します。
- ・面接
看護学を学ぶ動機や社会に向き合う態度、コミュニケーション能力、医療に対する熱意と情熱、個性や協調性等をアドミッション・ポリシーに沿って、評価します。
- ・調査書や願書に記載された諸活動から「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

I

総合型選抜

II

学校推薦型選抜
(公募/指定校)

3. 合格発表日

令和8年12月1日(火) 13:00 インターネット出願サイト(e-apply)

電話等による可否等の問い合わせには一切応じられません。

4. 入学手続き期間

令和8年12月1日(火) ~ 12月11日(金)

所定の期間内に学費を納入し、入学手続きを完了しないと入学の資格を失います。合格者に対して、インターネット出願サイト(e-apply)にて合格通知及び入学手続き書類を交付します。なお、繰上げ合格者の手続き期間は、繰上げ合格通知時に指定します。

・指定校における選抜試験については、別途学校を通じてお知らせいたします。

III

一般選抜(部大学
入学共通テスト利用)

IV

一般選抜(全大学
テスト利用) A方式

V

一般選抜(全大学
テスト利用) B方式

受験料

出願書類

受験票
お問い合わせ先

合格発表・
入学手続き

受験上の
注意等

学費・諸費・
奨学金制度

試験会場
案内

I
総合型選抜

II
学校推薦型選抜
(公募/指定校)

III
一般選抜(都大学
入学共通テスト利用可)

IV
一般選抜(実大申請
テスト利用) A方式

V
一般選抜(実大申請
テスト利用) B方式

受験料

出願書類

受験票
お問い合わせ先

合格発表・
入学手続き

受験上の
注意等

学費・諸費・
奨学金制度

試験会場
案内

III

一般選抜(一部大学入学共通テスト利用可)

1 募集人員

50名

2 出願資格

①～⑧のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び令和9年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者(大学入学資格検定に合格した者を含む)、及び令和9年3月までに合格見込みの者。
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で18歳に達した者。

3 選抜方法

- ・ 入学者の選抜は、学力試験の成績により、1次試験合格者を決定し、出願書類(願書、調査書)及び小論文と面接による2次試験の結果を総合して、2次試験合格者を決定します。

4 出願期間

令和8年12月14日(月)～令和9年1月20日(水)

- ・ 出願は、出願期間内に「インターネット出願サイト(e-apply)からの登録」、「受験料の支払い」、「出願書類(P24～27参照)の郵送」を全て行うことで完了しますので、余裕を持って登録を行ってください。なお、必要書類の郵送は、出願期間最終日の消印有効です。
- ・ 一般選抜(大学共通テスト利用)A方式、一般選抜(大学共通テスト利用)B方式を併願する場合は、区分ごとに受験番号が異なるため、出願する区分すべての願書を纏めて郵送してください(P24参照)。また、調査書は1通で可とします。
- ・ 出願手続きについては、「インターネット出願ガイド」を確認してください。

©日本医科大学医療健康科学部インターネット出願ガイド→



5

1次試験日程等

1. 日程及び時間割

①大学試験日程

試験会場 日本医科大学 医療健康科学部 武蔵小杉校舎 ※3 (P44参照)

試験科目	出題範囲	配点 ※1	試験日	選択
外国語	英語コミュニケーションI 論理・表現I	100点	令和9年 2月2日(火)	必須
理科	化学基礎・化学 又は生物基礎・生物	100点		試験時に 選択
国語	国語(近代以降の文章)	100点		試験時に 選択
数学	数学I, 数学A	100点		共通テストと 併用可 ※2

(注) 上記すべての科目において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。基礎化学・化学及び基礎生物・生物において記述式問題を出题します。

※1 選択科目が2科目あるため、合計点は300点となります。

※2 併用した教科においては、大学が出题する試験と大学入学共通テストのいずれか、もしくは、その両方を利用することができます。大学が出题する試験及び大学入学共通テストの両方を利用した場合は、そのうち高得点の方を合否判定に使用します。

※3 収容定員を超過した場合は、医学部武蔵境校舎(東京都武蔵野市 P44参照)も使用します。

②大学試験時間割

開場 8:30

区分	注意事項説明開始	試験開始時間	試験終了時間
外国語	9:35	9:50	10:50
理科	11:15	11:30	12:30
国語又は数学 (共通テストのみの 選択者は受験不要)	13:15	13:30	14:30

[大学入学共通テストを利用する場合]

- ・試験会場は、大学入試センターが指定する会場。時間割は、令和9年度大学入学共通テスト実施要項を確認すること。

試験科目	出題範囲	配点	試験日	選択
国語	国語(近代以降の文章)	100点 ※1	令和9年1月16日(土)	大学試験と 併用可 ※2 出願時に選択 してください。
数学	数学I, 数学A	100点	令和9年1月17日(日)	

※1 国語110点満点を合計100点満点に換算します。

※2 併用した教科においては、大学が出题する試験と大学入学共通テストのいずれか、もしくは、その両方を利用することができます。大学が出题する試験及び大学入学共通テストの両方を利用した場合は、そのうち高得点の方を合否判定に使用します。

2. 1次試験 合格発表日

令和9年2月6日(土) 13:00 インターネット出願サイト(e-apply)

2次試験の受験日も発表します。

電話等による合否等の問い合わせには一切応じられません。

6

2次試験日程等 (1次試験合格者に対して実施します)

1. 試験日

令和9年2月10日(水)

- ・受験者数、1次試験合格者数により、2月9日(火)も実施する場合があります。
その場合、1次試験合格発表時に受験日を指定します。

2. 試験会場

日本医科大学 医療健康科学部 武蔵小杉校舎(P44参照)

3. 試験科目等

開場 8:00

区分	時間
注意事項説明開始	9:00
小論文	9:20～10:20
面接	面接は小論文終了後、概ね30分後から受験番号順に開始予定(小論文終了後にご案内します)

- ・小論文
「知識・技能」とともに、自分の考えを論理的に説明する「思考力・判断力・表現力」を評価します。
- ・面接
看護学を学ぶ動機や社会に向き合う態度、コミュニケーション能力、医療に対する熱意と情熱、個性や協調性等をアドミッション・ポリシーに沿って、評価します。
- ・調査書や願書に記載された諸活動から「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

4. 2次試験 合格発表日

令和9年2月15日(月) 13:00 インターネット出願サイト(e-apply)

電話等による合否等の問い合わせには一切応じられません。

(注) 一般選抜(大学入学共通テスト利用)A方式、一般選抜(大学入学共通テスト利用)B方式を併願して複数の区分で合格した場合、いずれかの区分のみ合格発表されます。

7

入学手続き

・入学手続き期間

令和9年2月15日(月)～2月22日(月)

所定の期間内に学費を納入し、入学手続きを完了しないと入学の資格を失います。合格者に対して、インターネット出願サイト(e-apply)にて合格通知及び入学手続き書類を交付します。なお、繰上げ合格者の入学手続き期間は、繰上げ合格通知時に指定します。

IV

一般選抜(大学入学共通テスト利用) A方式

1 募集人員

一般選抜(大学入学共通テスト利用) A方式・B方式併せて10名

2 出願資格

①～⑧のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び令和9年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者(大学入学資格検定に合格した者を含む)、及び令和9年3月までに合格見込みの者。
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で18歳に達した者。

3 選抜方法

- ・ 入学者の選抜は、学力試験の成績(大学入学共通テスト)により、1次試験合格者を決定し、出願書類(願書、調査書)及び小論文と面接による2次試験の結果を総合して、2次試験合格者を決定します。

4 出願期間

令和8年12月14日(月)～令和9年1月20日(水)

- ・ 出願は、出願期間内に「インターネット出願サイト(e-apply)からの登録」、「受験料の支払い」、「出願書類(P24～27参照)の郵送」を全て行うことで完了しますので、余裕を持って登録を行ってください。なお、必要書類の郵送は、出願期間最終日の消印有効です。
- ・ 一般選抜(一部大学共通テスト利用可)、一般選抜(大学共通テスト利用)B方式を併願する者は、区分ごとに受験番号が異なるため、出願する区分すべての願書を纏めて郵送してください(P24参照)。また、調査書は1通で可とします。
- ・ 出願手続きについては、「インターネット出願ガイド」を確認してください。



©日本医科大学医療健康科学部インターネット出願ガイド→

5

1次試験 大学入学共通テスト

1. 試験日

令和9年1月16日(土) 国語、外国語(英語)

令和9年1月17日(日) 理科

(注)大学入学共通テストの試験会場は、大学入試センターが指定する会場。時間割は、令和9年度大学入学共通テスト実施要項を確認すること。

2. 試験科目

区分	試験科目	出題範囲	配点	選択
①	国語	国語(近代以降の文章)	100点 ※1	必須
②	理科	・化学 ・生物 ・物理 ・物理基礎/化学基礎/ 生物基礎/地学基礎 ※2	100点	出願時に左記から1科目を選択してください。
③	外国語	英語コミュニケーションI、II 論理・表現I リスニング	100点 ※3	必須

※1 国語110点満点を合計100点満点に換算します。

※2 理科の「基礎」を付す科目を受験する場合、地学基礎以外の物理基礎、化学基礎、生物基礎から2つ選択してください。

※3 リーディングの点と、リスニングの点の合計点(200点満点)を合計100点満点に換算します。ただし、大学入試センターよりリスニングの免除を認められている場合は、リーディング(100点満点)の点を採用します。

3. 1次試験 合格発表

令和9年2月6日(土) 13:00 インターネット出願サイト(e-apply)

2次試験の受験日も発表します。

電話等による可否等の問い合わせには一切応じられません。

6

2次試験日程等 (1次試験合格者に対して実施します)

1. 試験日

令和9年2月10日(水)

・受験者数、1次試験合格者数により、2月9日(火)も実施をする場合があります。

その場合、1次試験合格発表時に受験日を指定します。

2. 試験会場

日本医科大学 医療健康科学部 武蔵小杉校舎(P44参照)

3. 試験科目等

開場 8:00

区分	時間
注意事項説明開始	9:00
小論文	9:20～10:20
面接	面接は小論文終了後、概ね30分後から受験番号順に開始予定(小論文終了後にご案内します)

- ・小論文
「知識・技能」とともに、自分の考えを論理的に説明する「思考力・判断力・表現力」を評価します。
- ・面接
看護学を学ぶ動機や社会に向き合う態度、コミュニケーション能力、医療に対する熱意と情熱、個性や協調性等をアドミッション・ポリシーに沿って、評価します。
- ・調査書や願書に記載された諸活動から「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

4. 2次試験 合格発表日

令和9年2月15日(月) 13:00 インターネット出願サイト(e-apply)

電話等による合否等の問い合わせには一切応じられません。

(注)一般選抜(一部大学入学共通テスト利用可)、一般選抜(大学入学共通テスト利用)B方式を併願して複数の区分で合格した場合、いずれかの区分のみ合格発表されます。

7

入学手続き

- ・入学手続き期間
令和9年2月15日(月)～2月22日(月)
所定の期間内に学費を納入し、入学手続きを完了しないと入学の資格を失います。合格者に対して、インターネット出願サイト(e-apply)にて合格通知及び入学手続き書類を交付します。なお、繰上げ合格者の入学手続き期間は、繰上げ合格通知時に指定します。

I
総合型選抜

II
学校推薦型選抜
(公募/指定校)

III
一般選抜(部大学
入学共通テスト利用可)

IV
一般選抜(入学共通
テスト利用)
A方式

V
一般選抜(入学共通
テスト利用)
B方式

受
験
料

出
願
書
類

受
験
票
お
問
い
合
せ
先

合
格
発
表
・
入
学
手
続
き

受
験
上
の
注
意
等

学
費
・
諸
費
・
奨
学
金
制
度

試
験
会
場
案
内

V

一般選抜(大学入学共通テスト利用) B方式

1 募集人員

一般選抜(大学入学共通テスト利用) A方式・B方式併せて10名

2 出願資格

①～⑧のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者、及び令和9年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ⑤ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者、及び令和9年3月修了見込みの者。
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者(大学入学資格検定に合格した者を含む)、及び令和9年3月までに合格見込みの者。
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で18歳に達した者。

3 選抜方法

- ・入学者の選抜は、学力試験の成績(大学入学共通テスト)により、1次試験合格者を決定し、出願書類(願書、調査書)及び小論文と面接による2次試験の結果を総合して、2次試験合格者を決定します。

4 出願期間

令和8年12月14日(月)～令和9年1月20日(水)

- ・出願は、出願期間内に「インターネット出願サイト(e-apply)からの登録」、「受験料の支払い」、「出願書類(P24～27参照)の郵送」を全て行うことで完了しますので、余裕を持って登録を行ってください。なお、必要書類の郵送は、出願期間最終日の消印有効です。
- ・一般選抜(一部大学共通テスト利用可)、一般選抜(大学共通テスト利用) A方式を併願する場合は、区分ごとに受験番号が異なるため、出願する区分すべての願書を纏めて郵送してください(P24参照)。また、調査書は1通で可とします。
- ・出願手続きについては、「インターネット出願ガイド」を確認してください。



©日本医科大学医療健康科学部インターネット出願ガイド→

5

1次試験 大学入学共通テスト

1. 試験日

令和9年1月16日(土) 外国語(英語)

令和9年1月17日(日) 数学、理科

(注)大学入学共通テストの試験会場は、大学入試センターが指定する会場。時間割は、令和9年度大学入学共通テスト実施要項を確認すること。

2. 試験科目

区分	試験科目	出題範囲	配点	選択
①	数 学	数学I, 数学A	100点	必須
②	理 科	・化学 ・生物 ・物理 ・物理基礎/化学基礎/ 生物基礎/地学基礎 ※1	100点	出願時に左記から1科目を選択してください。
③	外国語	英語コミュニケーションI, II 論理・表現I リスニング	100点 ※2	必須

※1 理科の「基礎」を付す科目を受験する場合、地学基礎以外の物理基礎、化学基礎、生物基礎から2つ選択してください。

※2 リーディングの点と、リスニングの点の合計点(200点満点)を合計100点満点に換算します。ただし、大学入試センターよりリスニングの免除を認められている場合は、リーディング(100点満点)の点を採用します。

3. 1次試験 合格発表

令和9年2月6日(土) 13:00 インターネット出願サイト(e-apply)

2次試験の受験日も発表します。

電話等による可否等の問い合わせには一切応じられません。

6

2次試験日程等 (1次試験合格者に対して実施します)

1. 試験日

令和9年2月10日(水)

・受験者数、1次試験合格者数により、2月9日(火)も実施する場合があります。

その場合、1次試験合格発表時に受験日を指定します。

2. 試験会場

日本医科大学 医療健康科学部 武蔵小杉校舎(P44参照)

3. 試験科目等

開場 8:00

区分	時間
注意事項説明開始	9:00
小論文	9:20～10:20
面接	面接は小論文終了後、概ね30分後から受験番号順に開始予定(小論文終了後にご案内します)

・ 小論文

「知識・技能」とともに、自分の考えを論理的に説明する「思考力・判断力・表現力」を評価します。

・ 面接

看護学を学ぶ動機や社会に向き合う態度、コミュニケーション能力、医療に対する熱意と情熱、個性や協調性等をアドミッション・ポリシーに沿って、評価します。

・ 調査書や願書に記載された諸活動から「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

4. 2次試験 合格発表日

令和9年2月15日(月) 13:00 インターネット出願サイト(e-apply)

電話等による合否等の問い合わせには一切応じられません。

(注)一般選抜(一部大学入学共通テスト利用可)、一般選抜(大学入学共通テスト利用)A方式を併願して複数の区分で合格した場合、いずれかの区分のみ合格発表されます。

7

入学手続き

・ 入学手続き期間

令和9年2月15日(月) ～ 2月22日(月)

所定の期間内に学費を納入し、入学手続きを完了しないと入学の資格を失います。合格者に対して、インターネット出願サイト(e-apply)にて合格通知及び入学手続き書類を交付します。

なお、繰上げ合格者の入学手続き期間は、繰上げ合格通知時に指定します。

I
総合型選抜

II
学校推薦型選抜
(公募/指定校)

III
一般選抜(部大学
入学共通テスト利用可)

IV
一般選抜(大学学籍
テスト利用) A方式

V
一般選抜(大学学籍
テスト利用) B方式

受
験
料

出
願
書
類

受
験
票
お
問
い
合
せ
先

合
格
発
表
・
入
学
手
続
き

受
験
上
の
注
意
等

学
費
・
諸
課
費
・
奨
学
金
制
度

試
験
会
場
案
内

● 出願の手続き……①

《 受験料 》

1. 受験料

No.	試験区分	受験料
1	総合型選抜	30,000円
2	学校推薦型選抜	30,000円
3	一般選抜(一部大学入学共通テスト利用可)	30,000円
4	一般選抜(大学入学共通テスト利用)A方式	30,000円
5	一般選抜(大学入学共通テスト利用)B方式	30,000円
3・4 併願	一般選抜(一部大学入学共通テスト利用可) 一般選抜(大学入学共通テスト利用)A方式	45,000円※
3・5 併願	一般選抜(一部大学入学共通テスト利用可) 一般選抜(大学入学共通テスト利用)B方式	45,000円※
4・5 併願	一般選抜(大学入学共通テスト利用)A方式 一般選抜(大学入学共通テスト利用)B方式	40,000円※
3・4・5 併願	一般選抜(一部大学入学共通テスト利用可) 一般選抜(大学入学共通テスト利用)A方式 一般選抜(大学入学共通テスト利用)B方式	50,000円※

※出願時に併願選択した場合の割引後の金額です。

2. 受験料の支払い

- 1) 必ず本学ホームページ等に掲載の『インターネット出願ガイド』に沿って手続きをしてください。
- 2) クレジットカード、コンビニエンスストア、ネットバンキング、ペイジーでの支払いが可能です。取扱期間最終日はコンビニエンスストアでの取扱時間が異なりますのでご注意ください。
- 3) 受験料支払いの領収証は提出不要です。控えとして各自保管してください。
- 4) 受験料の支払い期間は、各試験区分の出願期間に準じます。

◎日本医科大学医療健康科学部インターネット出願ガイド→



3. 受験料の返還について

納入された受験料は、原則として返還いたしません。ただし、下記の①～③の受験料返還の対象となる理由に該当し、かつ申請手続きに則り請求し、受理された場合に限り受験料を返還いたします。出願時における支払手数料は、返還いたしません。

受験料返還の
対象となる理由

- ① 受験料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- ② 受験料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合
- ③ その他、本学が返還請求事由を認めた場合

受験料返還
申請手続き

- ・ 任意の書式で、受験料の返還申請書を大学に郵送してください。申請書には申請理由、受験者住所・氏名及び「返還振込先の口座情報が確認できるもの(通帳の見開きページや、Web通帳の口座番号等が記載されているページ)のコピー」を期限内にご郵送してください。
- ・ 返還先の口座は、日本国内の銀行口座(出願者本人又は保護者の口座)とします。
- ・ 封筒の表面に「受験料返還申請書在中」と朱書きのうえ、武蔵小杉校舎事務室に「簡易書留」扱いで送付してください。
- ・ 申請手続き期限は、以下のとおりです。

総合型選抜及び学校推薦型選抜 …… 令和8年12月11日(金)

一般選抜 …… 令和9年2月19日(金)

申請上の注意

- ・ 返還に係る申請書類は、受験料返還の可否に関わらず返却いたしません。
- ・ 返還に係る申請書類の到着確認には一切応じられません。
- ・ 返還はご指定口座への振込をもって完了とし、個別に連絡は行いません。(申請が受理されてからご指定口座へ振り込むまで1~2ヶ月程度の時間を要します。)
- ・ 受験料返還の対象となる理由に該当しても、申請手続き期限までに上記の手続きを完了していない場合は、請求に応じられません。

◎ 出願の手続き……②

《 出願書類 》

1. 出願書類の注意事項について

提出された出願書類は、可否に関わらず、返却いたしませんのでご了承ください。出願書類に虚偽や事実と異なる記入内容等があった場合は、入学後でも入学手続きを取り消すことがあります。

2. 出願書類の種類

出願書類は試験区分によって異なりますので、十分確認したうえで、出願してください。

試験区分毎の出願書類	1. 総合型選抜	2. 学校推薦型選抜	3. 一般選抜 (一部大学 入学共通テスト 利用可)	4. 一般選抜 (大学入学共通 テスト利用 A方式)	5. 一般選抜 (大学入学共通 テスト利用 B方式)	3・4・5の うち 2つを 併願した 場合	3・4・5の うち 3つを 併願した 場合
① 願書	○	○	○	○	○	○※2 2通提出	○※2 3通提出
② 志望理由書	○						
③ 調査書、 卒業証明書等、 成績証明書	○	○	○	○	○	○ 1通で可	○ 1通で可
④ 英語民間試験の 成績証明書	○	○※1					
⑤ 推薦書		○					
⑥ 宛名シート (出願書類 提出用)	○	○	○	○	○	○ 1枚で可	○ 1枚で可

※1 取得している者のみ提出してください。

※2 区分ごとに受験番号が異なるため、出願する区分すべての願書を提出してください。

書類① 願書

願書は、インターネット出願サイト(e-apply)で出願内容の登録を完了し、受験料の納入が完了した後に、インターネット出願サイト(e-apply)からダウンロードできます。願書は、カラープリンターを使って白色のA4用紙に印刷し提出してください。

書類② 志望理由書

志望理由書は、インターネット出願サイト(e-apply)で出願内容の登録を完了し、受験料の納入が完了した後に、インターネット出願サイト(e-apply)からダウンロードできます。志望理由書は、カラープリンターを使って白色のA4用紙に印刷し提出してください。

書類③ 調査書・卒業証明書等・成績証明書

次表のA～Cより該当するものについて、書類を提出してください。なお、上記の3、4、5を併願する場合、1通のみ送付してください。

A	<p>高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および令和9年3月卒業見込みの者。</p>	<p>○出身学校の調査書 ※1</p>
B	<p>通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和9年3月修了見込みの者。</p>	<p>○出身学校の調査書 ※1</p>
C	<p>文部科学省令その他により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者。</p> <p>①外国において学校教育における12年の課程を修了した者。および令和9年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。</p> <p>②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>③専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>④国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者、および令和9年3月31日までに修了見込みの者。</p> <p>⑤国際バカロレア資格(IB Diploma)、アビトゥア資格(ドイツ)、バカロレア資格(フランス)、GCE Aレベル資格、又は国際Aレベル資格(イギリス)、欧州バカロレア資格のいずれかを取得した者。</p> <p>⑥高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧大学入学資格検定に合格した者を含む)、および令和9年3月31日までに合格見込みの者で令和9年3月31日までに18歳に達する者。</p> <p>⑦本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者。</p>	<p>○修了(見込)証明書 ○成績証明書 (注)日本の高等学校等に在学していた場合は、当該期間の調査書、又は成績証明書も提出してください。</p> <p>○出身学校の調査書 ※1</p> <p>○出身学校の調査書 ※1</p> <p>○修了(見込)証明書 ○成績証明書</p> <p>○成績証明書 ○資格証明書 ※2</p> <p>○合格証明書 ○合格見込み成績証明書 (注)高等学校等において科目を履修したことにより受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書、又は成績証明書も提出してください。</p>

※1 在籍または出身学校の調査書について

- ①令和8年9月1日以降発行のものを提出してください。
- ②卒業後に調査書を発行できない場合は、当該学校作成の「調査書を発行できない」などを記載した文書を添えて、成績証明書と卒業証明書を提出してください。
- ③成績証明書も発行できない場合は、当該学校作成の「調査書及び成績証明書が発行できない」などを記載した文書を提出してください。
- ④廃校、被災、その他の事情により上記の書類を得られない場合には、理由書(任意の書式)及び成績通信簿や卒業証明書等を提出してください。

※2 国際バカロレア資格の書類について

- ①IB Diplomaを既に取得している方。国際バカロレア事務局から授与された「国際バカロレア資格証明書(IB Diploma)の写し」および「IB最終試験6科目の成績評価証明書」を提出してください。/②IB Diplomaを取得予定の方。在籍する学校の学校長等が作成した「国際バカロレア資格の取得見込み証明書」(任意様式)及び「IB Diplomaの見込み点(Predicted Grades)」を提出してください。その後、国際バカロレア事務局から授与される「国際バカロレア資格証明書(IB Diploma)の写し」及び「IB 最終試験6科目の成績評価証明書」を令和9年1月23日(土)までに簡易書留速達郵便(又はEMS等)で武蔵小杉校舎事務室へ送付(必着)してください。

(注)出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類(戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)等)を提出してください。

(注)出願書類に虚偽の記載があった場合は、合格を取り消すことがあります。

書類④ 英語民間試験の成績証明書

次の英語民間試験のうち表に掲げるいずれかの結果証明書を提出してください。(コピー可)

区分	名称	出願資格を証明する書類 ※
1	実用英語技能検定(英検)	いずれか1つを提出してください。 ・合格証明書(和文、英文どちらでも可) ・英検CSE スコア証明書(受験級の合格が記されたもの)
2	ケンブリッジ英語検定	いずれか1つを提出してください。 ・認定証 ・結果ステートメント
	同リングスキル	・Test Report
3	GTEC	・OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
4	IELTS	・Test Report Form
5	TEAP	・成績表(OFFICIAL SCORE REPORT)
6	TOEFL iBT	・Test Taker Score Report (注) My Best score を利用することはできません。

・有効期限内のものとする。有効期限のないものは出願開始日を基準とし、2年以内に認定されたものを有効とする。

書類⑤ 推薦書

1) 学校長からの推薦書は、こちらからダウンロードしたものを利用してください。

https://www.nms.ac.jp/college/mchs/assets/files/admissions/school_recommended_selection_2026.pdf

©日本医科大学 学長宛 学校推薦型選抜志願者 推薦状PDF→



2) 高等学校で記入の上、令和8年9月1日以降の日付にて発行し、厳封してください。

《 高等学校長の推薦についての注意事項 》

入学志願者は本学の入学が許可された後は、入学辞退が出来ないことを承諾のもと推薦してください。

書類⑥ 宛名シート

- 1) 出願書類の郵送には、本学所定の宛名シートを使用してください。宛名シートは、インターネット出願サイト(e-apply)で出願登録を行い、受験料の納入が完了した後に、インターネット出願サイト(e-apply)からダウンロードできます。宛名シートは、カラープリンターを使って白色のA4用紙に印刷してください。
- 2) 宛名シートを封筒(角形2号封筒又は大きさが240×332ミリ程度で無地の封筒)に貼り付けて、出願書類一式を封入してください。
- 3) 日本国内から出願する場合は、簡易書留速達郵便で送付してください。日本国外から出願する場合は、EMS(国際スピード郵便)等の配達記録が残る方法で送付してください。

● 出願・受験上の注意事項 …… ①

《 受験票 》

1. 受験票

- 1) 受験票は、出願書類一式の到着を確認後、インターネット出願サイト(e-apply)で受験票のPDFデータを発行します。インターネット出願サイト(e-apply)から受験票をダウンロードして、カラープリンターを使って白色のA4用紙に印刷して試験当日に持参してください。不正行為の疑いを持たれぬよう、一切の書き込みを禁止します。(一般選抜において、複数の区分を併願した場合は、1枚の受験票にそれぞれの受験番号が併記されます)
- 2) 本学より受験票は郵送しませんので、注意してください。
- 3) 出願書類に不備があると受験票の発行が遅くなる場合があります。出願の前に、出願書類の記入内容や出願書類に不足がないかを、十分確認してください。
- 4) 試験日直前になっても受験票の発行が確認できない場合は、武蔵小杉校舎事務室にお問い合わせください。
- 5) 試験当日に受験票を紛失した場合は、試験会場内の係員に申し出てください。受験票の再発行には身分を証明するものが必要となります。

● 出願・受験上の注意事項 …… ②

《 お問い合わせ先 》

内容に応じて、以下のお問い合わせ先に連絡してください。

- インターネット出願サイト(e-apply)の操作方法、受験料のお支払い等に関するお問い合わせ先

インターネット出願 サポートセンター

 0120-202-079

受付時間/24時間対応 年中無休

- 入学者選抜の内容や試験会場、受験票等に関するお問い合わせ先

日本医科大学 医療健康科学部 武蔵小杉校舎事務室

Tel 044-455-5461 (代表)

受付時間/8:30 ~ 17:00 (土日祝日を除く)

《 合格発表・入学手続き 》

1. 合格発表

- 1) 合格発表は、インターネット出願サイト(e-apply)の合否照会にて行います。合格発表日時にサイトにアクセスして、合否を確認してください。
- 2) 合格者には、インターネット出願サイト(e-apply)で合格通知書を発行しますので、ダウンロードのうえ、確認してください。大学から合格通知書の発送は行いません。
- 3) 電話・郵便等による合否のお問い合わせには、一切応じられません。

2. 繰上げ合格について

- 1) 合格発表時に補欠対象者をお知らせします。
- 2) 繰上げ合格については、合格者の入学手続きの状況により欠員が生じた場合に限り、順次入学を許可します。
- 3) 繰上げ合格の連絡はインターネット出願サイト(e-apply)で登録されたメールアドレスへ通知します。通知が届いたら、入学手続きの要否についてお知らせください。
- 4) 大学が指定する日時までにお知らせがない場合には、繰上げ合格の順番が前後することがありますのでご注意ください。
- 5) 状況によっては電話による連絡を行うこともありますので、御承知おきください。
(注)繰上げ合格を連絡する時期などについてのお問い合わせには、一切応じられません。

3. 入学手続き

- 1) 合格者はインターネット出願サイト(e-apply)にアクセスし、入学手続きを行ってください。その後、「入学手続き要項」をダウンロードし、手続きの内容を確認してください。大学からは振込依頼書のみ発送します。
- 2) 入学手続きは、所定の期間内に「授業料その他の学納金の納入」、「入学手続き書類の提出(期限内消印有効)」等を行うことによって完了します。
- 3) 入学手続き完了後、インターネット出願サイト(e-apply)で入学許可証を交付します。
- 4) 入学手続き期間終了後の入学手続きは、一切認めません。
- 5) 入学手続き後の入学辞退に伴う納入金返還について既納した納入金は原則として返還いたしません。ただし、令和9年3月31日(水)正午までに入学辞退手続きを行った者には、入学金を除いた納入金を返還します。なお、期限を超過して辞退の申し出があった場合は、納入金は返還いたしません。

《 受験上の注意等 》

1. 総合型選抜

- 1) 受験上の注意事項開始時間までに着席してください。天候・交通機関の乱れ等により、開始時間を繰り下げる等の対応をする場合があります。その際は、本学の自動音声ダイヤル(050-3665-9650)で音声にてご案内しております(携帯電話の種類によっては一部利用できない場合があります。案内時間:6時から正午まで)。
- 2) 小論文試験開始30分経過後は、試験室に入室できません。
- 3) 受験票は常に携帯し、試験中は机上に提示してください。試験終了後は持ち帰ってください。
- 4) 体温の調節ができるように、服装などの準備をしてきてください。
- 5) 試験時間中に使用を認める物品。
 - ・試験時間中に使用を認める物品は次のとおりです。なお、不正行為防止のため、下表に記載の物品を使用している場合でも、使用物品や身に付けている物品を監督者が確認させていただく場合があります。

物 品	注 意 事 項
黒鉛筆、シャープペンシル	HB(黒)のみ使用できます。シャープペンシルの替芯は内蔵しておくこと。
時計・ストップウォッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・秒針音・操作音等、音のするもの、大型のものは使用できません。 ・辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは使用できません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状況であっても使用できません。 ・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計として使用することはできません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となることがあります。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、又は不正行為につながると判断した場合、使用を認めない場合があります。
ティッシュペーパー	袋又は箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ、ハンドタオル、ひざ掛け、座布団	文字等がプリントされているものは使用できません。
目薬、点鼻薬	
マスク	写真照合の際に一旦外していただきます。

6) 試験時間中に使用を認めない物品。

- ・前表「試験時間中に使用を認める物品」以外の使用は原則できません。机上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされることがあります。次に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物 品	注 意 事 項
通信機能のある電子機器 (携帯電話、スマートフォン、 スマートウォッチ、スマート グラス等)	電源を必ず切ってかばんの中に入れてください。試験時間中にかばんの中に入れていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状況であっても、原則として不正行為とみなします。
その他の電子機器 (電卓、電子辞書、音楽プレイヤー、 ICレコーダー、イヤホン等)	電源を必ず切ってかばんの中に入れてください。
耳栓	監督者の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等も含みます。
手指消毒用等の除菌用品	試験時間中は必ずかばんに入れてください。
補聴器、車椅子、帽子等	障がい等により使用を必要とする場合は事前に申請を行う必要があります(P41参照)。服についているフードを被ることも帽子に相当するものとして認めません。
鉛筆削り、定規、コンパス、 シャープペンシルの替芯ケース、 消しゴムのケース	

- 7) かばん等は、各自の椅子の下に置くか、監督者の指示した場所に置いてください。
- 8) 体調が悪くなったり、トイレに立ったりする場合は挙手をし、監督者の指示に従ってください。
- 9) 解答が終わった場合、又は試験を放棄する場合でも、試験終了時間までは退室できません。
- 10) 各試験会場では、弁当等の販売は行いませんので、各自準備してください。
- 11) 保護者等の控室はありません。

2. 学校推薦型選抜

- 1) 受験上の注意事項開始時間までに着席してください。天候・交通機関の乱れ等により、開始時間を繰り下げる等の対応をする場合があります。その際は、本学の自動音声ダイヤル(050-3665-9650)で音声にてご案内しております(携帯電話の種類によっては一部利用できない場合があります。案内時間:6時から正午まで)。
- 2) 小論文試験開始30分経過後は、試験室に入室できません。
- 3) 受験票は常に携帯し、試験中は机上に提示してください。試験終了後は持ち帰ってください。
- 4) 体温の調節ができるように、服装などの準備をしてきてください。
- 5) 試験時間中に使用を認める物品。
 - ・試験時間中に使用を認める物品は次のとおりです。なお、不正行為防止のため、下表に記載の物品を使用している場合でも、使用物品や身に着けている物品を監督者が確認させていただく場合があります。

物 品	注 意 事 項
黒鉛筆、シャープペンシル	HB(黒)のみ使用できます。シャープペンシルの替芯は内蔵しておくこと。
時計・ストップウォッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・秒針音・操作音等、音のするもの、大型のものは使用できません。 ・辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは使用できません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状況であっても使用できません。 ・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計として使用することはできません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となる場合があります。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、又は不正行為につながると判断した場合、使用を認めない場合があります。
ティッシュペーパー	袋又は箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ、ハンドタオル、ひざ掛け、座布団	文字等がプリントされているものは使用できません。
目薬、点鼻薬	
マスク	写真照合の際に一旦外していただきます。

6) 試験時間中に使用を認めない物品。

- ・前表「試験時間中に使用を認める物品」以外の使用は原則できません。机上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされることがあります。次に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物 品	注 意 事 項
通信機能のある電子機器 (携帯電話、スマートフォン、 スマートウォッチ、スマート グラス等)	電源を必ず切ってかばんの中に入れてください。試験時間 中にかばんの中に入れていなかった場合には、受験者の故 意・過失に関わらず、その電源が切られている状況であって も、原則として不正行為とみなします。
その他の電子機器 (電卓、電子辞書、音楽プレイヤー、 ICレコーダー、イヤホン等)	電源を必ず切ってかばんの中に入れてください。
耳栓	監督者の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等も含まれます。
手指消毒用等の除菌用品	試験時間中は必ずかばんに入れてください。
補聴器、車椅子、帽子等	障がい等により使用を必要とする場合は事前に申請を行う 必要があります(P41参照)。服についているフードを被るこ とも帽子に相当するものとして認めません。
鉛筆削り、定規、コンパス、 シャープペンシルの替芯ケース、 消しゴムのケース	

- 7) かばん等は、各自の椅子の下に置くか、監督者の指示した場所に置いてください。
- 8) 体調が悪くなったり、トイレに立ったりする場合は挙手をし、監督者の指示に従ってください。
- 9) 解答が終わった場合、又は試験を放棄する場合でも、試験終了時間までは退室できません。
- 10) 各試験会場では、弁当等の販売は行いませんので、各自準備してください。
- 11) 保護者等の控室はありません。

3. 一般選抜(一部大学入学共通テスト利用可)

〈1〉1次試験

- 1) 受験上の注意事項開始時間までに着席してください。天候・交通機関の乱れ等により、開始時間を繰り下げる等の対応をする場合があります。その際は、本学の自動音声ダイヤル(050-3665-9650)で音声にてご案内しております(携帯電話の種類によっては一部利用できない場合があります。案内時間:6時から正午まで)。
- 2) 試験開始30分経過後は、試験室に入室できません。
- 3) 受験票は常に携帯し、試験中は机上に提示してください。試験終了後は持ち帰ってください。
- 4) 体温の調節ができるように、服装などの準備をしてきてください。
- 5) 試験時間中に使用を認める物品。
 - ・試験時間中に使用を認める物品は次のとおりです。なお、不正行為防止のため、下表に記載の物品を使用している場合でも、使用物品や身に着けている物品を監督者が確認させていただく場合があります。

物 品	注 意 事 項
黒鉛筆、シャープペンシル	HB(黒)のみ使用できます。 シャープペンシルの替芯は内蔵しておくこと。
時計・ストップウォッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・秒針音・操作音等、音のするもの、大型のものは使用できません。 ・辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは使用できません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状況であっても使用できません。 ・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計として使用することはできません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となることがあります。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、又は不正行為につながると判断した場合、使用を認めない場合があります。
ティッシュペーパー	袋又は箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ、ハンドタオル、ひざ掛け、座布団	文字等がプリントされているものは使用できません。
目薬、点鼻薬	
マスク	写真照合の際に一旦外していただきます。

6) 試験時間中に使用を認めない物品。

- ・前表「試験時間中に使用を認める物品」以外の使用は原則できません。机の上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされることがあります。次に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物 品	注 意 事 項
通信機能のある電子機器 (携帯電話、スマートフォン、 スマートウォッチ、スマート グラス等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。試験 時間中にかばんの中にしまっていなかった場合には、受 験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られてい る状況であっても、原則として不正行為とみなします。
その他の電子機器 (電卓、電子辞書、音楽プレイヤー、 ICレコーダー、イヤホン等)	電源を必ず切ってかばんの中にしまってください。
耳栓	監督者の指示が聞こえない可能性があるので使用を認 めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等も含みます。
手指消毒用等の除菌用品	試験時間中は必ずかばんにしまってください。
補聴器、車椅子、帽子等	障がい等により使用を必要とする場合は事前に申請を 行う必要があります(P41参照)。服についているフード を被ることも帽子に相当するものとして認めません。
鉛筆削り、定規、コンパス、 シャープペンシルの替芯ケース、 消しゴムのケース	

- 7) かばん等は、各自の椅子の下に置くか、監督者の指示した場所に置いてください。
- 8) 体調が悪くなったり、トイレに立ったりする場合は挙手をし、監督者の指示に従ってください。
- 9) 解答が終わった場合、又は試験を放棄する場合でも、試験終了時間までは退室できません。
- 10) 各試験会場では、弁当等の販売は行いませんので、各自準備してください。
- 11) 保護者等の控室はありません。

〈2〉2次試験

- 1) 受験上の注意事項開始時間までに着席してください。天候・交通機関の乱れ等により、開始時間を繰り下げる等の対応をする場合があります。その際は、本学の自動音声ダイヤル(050-3665-9650)で音声にてご案内しております(携帯電話の種類によっては一部利用できない場合があります。案内時間:6時から正午まで)。
- 2) 小論文試験開始30分経過後は、試験室に入室できません。
- 3) 受験票は常に携帯し、試験中は机上に提示してください。試験終了後は持ち帰ってください。
- 4) 体温の調節ができるように、服装などの準備をしてきてください。
- 5) 試験時間中に使用を認める物品。
 - ・試験時間中に使用を認める物品は次のとおりです。なお、不正行為防止のため、下表に記載の物品を使用している場合でも、使用物品や身に着けている物品を監督者が確認させていただく場合があります。

物 品	注 意 事 項
黒鉛筆、シャープペンシル	HB(黒)のみ使用できます。 シャープペンシルの替芯は内蔵しておくこと。
時計・ストップウォッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・秒針音・操作音等、音のするもの、大型のものは使用できません。 ・辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは使用できません。 ・通信機能のあるものは、それが電波を発しない状況であっても使用できません。 ・スマートフォン・スマートウォッチ等を時計として使用することはできません。 ・試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となることがあります。 ・他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、又は不正行為につながると判断した場合、使用を認めない場合があります。
ティッシュペーパー	袋又は箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ、ハンドタオル、ひざ掛け、座布団	文字等がプリントされているものは使用できません。
目薬、点鼻薬	
マスク	写真照合の際に一旦外していただきます。

- 6) 試験時間中に使用を認めない物品。
- ・前表「試験時間中に使用を認める物品」以外の使用は原則できません。机上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされることがあります。次に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物 品	注 意 事 項
通信機能のある電子機器 (携帯電話、スマートフォン、 スマートウォッチ、スマート グラス等)	電源を必ず切ってかばんの中に入れてください。試験 時間中にかばんの中に入れていなかった場合には、受 験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られてい る状況であっても、原則として不正行為とみなします。
その他の電子機器 (電卓、電子辞書、音楽プレイヤー、 ICレコーダー、イヤホン等)	電源を必ず切ってかばんの中に入れてください。
耳栓	監督者の指示が聞こえない可能性があるので使用を認 めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等も含まれます。
手指消毒用等の除菌用品	試験時間中は必ずかばんに入れてください。
補聴器、車椅子、帽子等	障がい等により使用を必要とする場合は事前に申請を 行う必要があります(P41参照)。服についているフード を被ることも帽子に相当するものとして認めません。
鉛筆削り、定規、コンパス、 シャープペンシルの替芯ケース、 消しゴムのケース	

- 7) かばん等は、各自の椅子の下に置くか、監督者の指示した場所に置いてください。
- 8) 体調が悪くなったり、トイレに立ったりする場合は挙手をし、監督者の指示に従ってください。
- 9) 解答が終わった場合、又は試験を放棄する場合でも、試験終了時間までは退室できません。
- 10) 各試験会場では、弁当等の販売は行いませんので、各自準備してください。
- 11) 保護者等の控室はありません。

4. 一般選抜(大学入学共通テスト利用 A方式・B方式)

(1) 2次試験

- 1) 受験上の注意事項開始時間までに着席してください。天候・交通機関の乱れ等により、開始時間を繰り下げる等の対応をする場合があります。その際は、本学の自動音声ダイヤル(050-3665-9650)で音声にてご案内しております(携帯電話の種類によっては一部利用できない場合があります。案内時間:6時から正午まで)。
- 2) 小論文試験開始30分経過後は、試験室に入室できません。
- 3) 受験票は常に携帯し、試験中は机上に提示してください。試験終了後は持ち帰ってください。
- 4) 体温の調節ができるように、服装などの準備をしてきてください。
- 5) 試験時間中に使用を認める物品。
 - ・ 試験時間中に使用を認める物品は次のとおりです。なお、不正行為防止のため、下表に記載の物品を使用している場合でも、使用物品や身に着けている物品を監督者が確認させていただく場合があります。

物 品	注 意 事 項
黒鉛筆、シャープペンシル	HB(黒)のみ使用できます。 シャープペンシルの替芯は内蔵しておくこと。
時計・ストップウォッチ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秒針音・操作音等、音のするもの、大型のものは使用できません。 ・ 辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは使用できません。 ・ 通信機能のあるものは、それが電波を発しない状況であっても使用できません。 ・ スマートフォン・スマートウォッチ等を時計として使用することはできません。 ・ 試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となる場合があります。 ・ 他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、又は不正行為につながると判断した場合、使用を認めない場合があります。
ティッシュペーパー	袋又は箱から中身だけ取り出して使用してください。
ハンカチ、ハンドタオル、ひざ掛け、座布団	文字等がプリントされているものは使用できません。
目薬、点鼻薬	
マスク	写真照合の際に一旦外していただきます。

6) 試験時間中に使用を認めない物品。

- ・前表「試験時間中に使用を認める物品」以外の使用は原則できません。机の上に置いている場合や使用した場合は、不正行為とみなされることがあります。次に「試験時間中に使用を認めない物品」の一例を示します。

物 品	注 意 事 項
通信機能のある電子機器 (携帯電話、スマートフォン、 スマートウォッチ、スマート グラス等)	電源を必ず切ってかばんの中に入れてください。試験時間中にかばんの中に入れていなかった場合には、受験者の故意・過失に関わらず、その電源が切られている状況であっても、原則として不正行為とみなします。
その他の電子機器 (電卓、電子辞書、音楽プレイヤー、 ICレコーダー、イヤホン等)	電源を必ず切ってかばんの中に入れてください。
耳栓	監督者の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	ペットボトル飲料、飴、ガム等も含まれます。
手指消毒用等の除菌用品	試験時間中は必ずかばんに入れてください。
補聴器、車椅子、帽子等	障がい等により使用を必要とする場合は事前に申請を行う必要があります(P41参照)。服についているフードを被ることも帽子に相当するものとして認めません。
鉛筆削り、定規、コンパス、 シャープペンシルの替芯ケース、 消しゴムのケース	

- 7) かばん等は、各自の椅子の下に置くか、監督者の指示した場所に置いてください。
- 8) 体調が悪くなったり、トイレに立ったりする場合は挙手をし、監督者の指示に従ってください。
- 9) 解答が終わった場合、又は試験を放棄する場合でも、試験終了時間までは退室できません。
- 10) 各試験会場では、弁当等の販売は行いませんので、各自準備してください。
- 11) 保護者等の控室はありません。

5. 不正行為

入学者選抜を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学者選抜の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、試験に臨んでください。

a. 次のことをすると不正行為となることがあります。

- ①カンニングをすること(試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ、使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わる、身体・物品・机等にメモをする、メモを見るなど)。
- ②筆記試験において、試験時間中に使用を認められていない物品を使用すること(机上に置くこと、身に着けることを含む)。
- ③筆記試験において、「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙を開いたり書き込みを行うこと。
- ④筆記試験において、「試験終了です。解答をやめてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ⑤試験時間中に、答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
- ⑥試験時間中に携帯電話等を身に着けること、使用すること。
- ⑦試験時間中に携帯電話等や時計の音(着信・アラーム・振動音等)を鳴らすこと。
- ⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑨試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑩志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑪解答用紙を持ち帰ること。
- ⑫その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

b. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。

- ①監督者等が注意をする、又は事情を聞くこと。
- ②別室又は別席での受験を求めること。

c. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

- ①当該年度における本学の全ての入学者選抜の受験を認めないこと(受験料は返還しない)。
- ②当該年度における本学の全ての入学者選抜の結果を無効とすること。なお、入学後に不正行為と認められた場合は、退学を含む懲戒処分の対象となることがあります。

6. 大規模自然災害に対する対応

大規模自然災害(地震、津波、台風・集中豪雨等による風水害等)の影響により出願手続きが期限内に完了できないなどのご事情がある場合は、出願を検討している選抜方式の出願期限前までに、武蔵小杉校舎事務室までご相談ください。

7. 個人情報の取り扱い

出願にあたって本学に提出いただいた、氏名・生年月日・郵便番号・住所・電話番号・その他の個人情報は、下記の目的以外には一切利用いたしません。入学手続き時の学籍処理ならびに入学後の統計処理等における必要性に伴う個人情報の取得は必要最小限に留め、限られた範囲で慎重に取り扱います。

- ◎書類等の発送
- ◎入学者選抜に関するご連絡
- ◎学校行事のご案内
- ◎個人を識別できない統計的集計

なお、当該業務を外部に委託する場合は、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、個人情報の取り扱いに関する契約の締結等により、適切な管理を実施いたします。

8. 身体に障がい・疾病等のある方の受験について

身体の障がい・疾病等により、受験及び入学後の学生生活に配慮を必要とする場合は、出願前に必ず武蔵小杉校舎事務室にご相談ください。

9. 旧字体等の扱いについて

結果通知・合格通知書類等に表示される各受験生の漢字氏名等にPC等で表記できない旧字体等が含まれている場合は、常用漢字の代替文字にて対応させていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。

● 出願・受験上の注意事項 …… ⑤

《 学費・諸経費・奨学金制度 》

1. 学費

本学医療健康科学部の初年度及び2年次以降の学費は、下記のとおりです。

区分	初年度	2年次以降
入学金（入学年度のみ）	400,000円	—
授業料	1,050,000円	1,050,000円
施設整備費	250,000円	350,000円
実習費	—	400,000円
計	1,700,000円	1,800,000円

入学手続き時に、初年度授業料及び施設整備費について、全納か分納か選択できます。分納の場合、入学手続き時に入学金全額、授業料及び施設整備費の半額(1,050,000円)を納付してください。残りの650,000円は、令和9年9月末までに納付してください。

2. 諸経費

区分	4年間合計	備考
学生教育研究災害傷害保険	3,370円	在学期間中の諸経費を 入学年度に一括徴収
学研災付帯賠償責任保険(Cコース)	2,000円	
課外活動支援費	40,000円	
計	45,370円	

(注) 本学学生は、種々の教育研究活動及び通学中の災害に対する被害救済の措置として、(財)日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入しています。医療健康科学部における正規授業、課外活動及び通学中の災害に対し補償される制度です。

(注) 諸経費は予定額であり、改訂される場合があります。

3. 奨学金制度

本学では、大学独自の奨学金制度を充実させ、学生を支援しています。

(1) 日本医科大学奨学金(給付型)

成績優秀者に対し、経済的な状況も考慮し、授業料の全額(各学年1名)もしくは半額(各学年2～3名)を給付する制度です。毎年度募集しますが、第1学年は一般選抜の成績上位者に対し給付します。

(2) 日本医科大学奨学金(貸与型)

成績優秀者に対し、経済的な状況も考慮し、90万円もしくは40万円を無利子で貸与する制度です。毎年度募集し、1年ごとに貸与します。

(3) 主な自治体の奨学金 (注) 詳細は各自治体のウェブサイトをご確認ください。

1) 神奈川県看護師等修学資金

- ① 看護師等の養成施設に在学している学生
- ② 成績が優れ、かつ、身体が健康である学生
- ③ 卒業後、神奈川県内において看護職の業務に従事する意思を有する学生に対し、学士課程の修了まで月額2万円を貸与する制度で、卒業後、下記の施設に5年(3年)継続して従事したときは返還免除を受けることが可能です。
〔5年〕200床以上の病院、保健所等
〔3年〕200床未満の病院、精神病床数が8割以上の病院等

2) 川崎市看護師等修学資金

看護師養成施設に在学しており、卒業後、川崎市内の保険医療機関等に看護師等として勤務しようとする学生に対し、貸与を決定した年度の4月から学士課程の修了まで月額3万2千円を貸与する制度で、卒業後、貸与を受けた期間に1年間を加えた期間、市内の保険医療機関等において引き続き看護業務に従事したときは返還免除を受けることが可能です。

試験会場案内

日本医科大学 医療健康科学部 武蔵小杉校舎



神奈川県川崎市中原区小杉町1-383

- ◎JR南武線・JR横須賀線・JR湘南新宿ライン・東急東横 目黒線「武蔵小杉駅」徒歩4分
- ◎東急東横 目黒線「新丸子駅」徒歩4分



※ 令和9年2月2日(火) 武蔵小杉校舎の収容人数を超過した場合に使用する会場

日本医科大学 医学部 武蔵境校舎



東京都武蔵野市境南町1-7-1 (日本獣医生命科学大学と同敷地内)

- ◎JR中央線「武蔵境駅」徒歩2分



I 総合型選抜

II 学校推薦型選抜
(公募/指定校)

III 一般選抜(部大学
入学共通テスト利用可)

IV 一般選抜(大学公募
テスト利用) A方式

V 一般選抜(大学公募
テスト利用) B方式

受験料

出願書類

受験票
お問い合せ先

合格発表・
入学手続き

受験上の
注意等

学費・諸経費・
奨学金制度

試験会場
案内

日本医科大学 医療健康科学部 武蔵小杉校舎事務室

〒211-8602 神奈川県川崎市中原区小杉町1-383

TEL：044-455-5461 (代表)

事務取扱時間：8:30~17:00 (土日祝日除く)

《日本医科大学医療健康科学部ホームページアドレス》

<https://www.nms.ac.jp/college/mchs/>

日本医科大学
医療健康科学部HP

